



令和8年度 戸田市立喜沢中学校グランドデザイン

第4期埼玉県教育振興基本計画

「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」

第5次戸田市教育振興計画

「好きを育み 得意を伸ばす 戸田の教育」

学校教育目標

「自ら学び、認め合い、しなやかに未来を切り拓く生徒の育成」

～共にWell-beingを創り出す喜沢中生～

目指す学校像

「一人一人のWell-beingを実現する学校」

未来を生きる心（非認知能力）

- ・自分を信じ、やり抜く生徒（自己効力感、GRIT等）
- ・しなやかに立ち直る生徒（レジリエンス、ストレス対処スキル等）
- ・仲間と新しい価値を創る生徒（コミュニケーションスキル等）
- ・納得のいく選択をする生徒（意思決定スキル等）

未来を生きる体力

- ・自ら鍛え、逞しく生きる生徒
- ・主体的に運動に取り組み、心身ともに健康な生徒
- ・運動に親しむ習慣を身に付け、運動する楽しさを味わうことのできる生徒

未来を生きる学力

- ・21世紀型スキルを身に付けた生徒（PBL、ICT活用能力、英語力）
- ・課題発見、課題解決するための学力を身に付けた生徒

違いを認め合い、自分も仲間も大切にできる子どもを育てる

- ・日頃の学級経営や行事を充実し、自分も仲間も大切にしたい、協働を支える心理的安全性を確保した温かい人間関係を基盤としたやり抜く力「GRIT」、「レジリエンス」等の育成。
(考え、議論する道徳、ライフスキル教育の推進)
- ・心理的安全性の確保
「話しやすさ」「助け合い」「挑戦」「新奇歓迎」
- ・特別支援学級（自閉・情緒、知的）通常学級内で特別な配慮を要する子どもをはじめ、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導・支援

「チーム喜沢」保護者・地域から信頼される学校を創る

- ・安全・安心・きれいな学校づくりの推進
- ・信頼を築く積極的な生徒指導、教育相談の推進
- ・学級担任やさまざまな専門性や職責を担う教職員が連携した「チーム学校」の不登校生徒等の支援体制の充実
- ・R-PDCAサイクルに基づいた指導・業務改善
- ・開かれた学校づくりの推進
- ・働き方改革の推進（働きやすさと働きがい）
- ・教育公務員としての使命感、責任感
教職員事故0

子どもの「学ぶ力」を育て、「学ぶ楽しさ」を実感させる

- ・「不断の授業改善」「主体的・対話的で深い学び」を通し、一人一人の子どもに確実に力をつけさせる授業の実践
- ・学ぶ楽しさを実感させる「わかる授業」、「楽しい授業」の実践
- ・共に学び続ける教師
- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ・誰一人取り残されない学びの保障